



<施設の概要>
 所在地：長崎県長崎市宿町3-16
 敷地面積：16,039.31㎡
 建物面積：建築面積：1,713.18㎡
 延床面積：2,694.53㎡
 構造・規模：鉄筋コンクリート造2階建
 設計：小西・MM実設計業務共同企業体

施工：建築：植野・平石特定建設工事共同企業体
 電気：第三・イナツマ特定建設工事共同企業体
 竣工：平成13年4月

光源の特性と明暗差を巧みに組合せて見学者の視認性を確保

世界で唯一のペンギン専門水族館

長崎ペンギン水族館は7種類109羽のペンギンを飼育する世界で唯一のペンギン専門水族館で、ペンギンの生態と長崎沿岸の様々な魚を観察できる水族館ゾーンと周辺の海や川を利用し生物本来の姿を見て、触れて、感じ取る自然体験ゾーンで構成されています。照明設備は、見学者の快適な環境づくりのために、光源がもつ色温度の差異と照度レベルの高低をバランスよく組み合わせて視環境の向上を図り、集客性を高めています。

深さ4mの水槽をもつペンギンプールには高効率メタルハライドランプ100Wの防湿防雨形ダウンライトを採用。見学者から目立たない位置に設置してグレアの低減を図るとともに、トップライトからの採光との組合せにより、色鮮やかに自然界を再現しています。また、見学者通路には反射グレアを抑えて、快適に観察が行えるよう深型の75Wハロゲンダウンライトを採用。暖色系の光源使用で落ち着いた雰囲気を演出するとともに、通路の水平面照度を低く抑え、見学者の視線方向となる水槽内の鉛直面照度を高くすることで、バランスのよい明暗効果を発揮し、視認性を高めています。

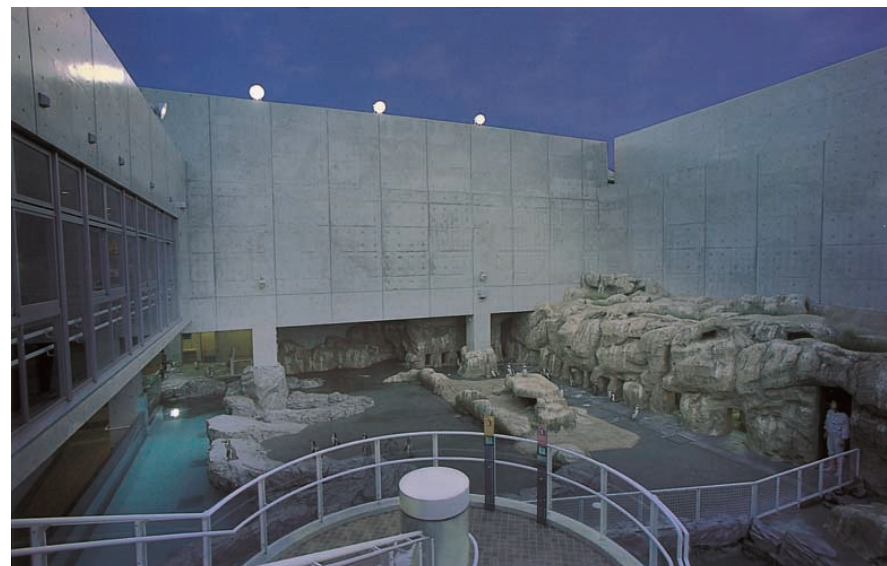
さらに屋外照明は、ナトリウムランプによる暖色系のやさらかな街路灯と白色系の外壁ライトアップの組合せにより海辺の心安らく場を演出しています。

照明コンセプト Lighting design concept

見学者のための快適な視環境づくり
 光源の特性や明暗差による視認性の向上



深さ4mの水槽と見学通路：通路の低い水平面照度と視線方向に高い鉛直面照度確保で、バランスの良い明暗効果を発揮



屋外ペンギン場：屋上部から容易に行える投光器の保守点検



ペンギンプール 陸上部：トップライトからの採光とダウンライトによる人工照明をたくみに組み合わせている



見学通路：照度を抑えた暖色系の光源使用で落ち着いた雰囲気を演出

主要照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
ペンギンプール	HIDダウンライト	DD-1049C(S)	17	100Wメタルハライドランプ
見学者通路	ダウンライト	IHD-2588(K)	124	75Wネオハロケールビーム
外構	街路灯	HG-40301	6	110W反射形高圧ナトリウムランプ